

創刊昭和55年5月5日

発行所 まんいちほち  
**418こちら情報部**  
 〒418-0063  
 富士宮市若の宮町140(きうちんさつ内)  
 TEL 0544 24-1515  
 E-mail: printkiuchi@space.ocn.ne.jp

印刷所 株式会社 **きうちんさつ**

第**405**号  
 【通巻406号】

次号は 3月5日の発行です。  
 発行数 15,500部

こちら情報部  
 yon.ichi.hachi.

立春とはいえ、寒い日が  
 続いています。寒さに  
 負けずお元気で。



伊藤光嗣 (山宮)

何を書こうかな ⑪  
**庭師への道?**

年の瀬になると、私は庭師のような人になる。お正月へ向かって、庭木の手入れをするからだ。師走になり、梅の枝を切ることにした。空は青く澄んでいる。鉄を入れ始めると、低い枝は立ったままで切れるが、高いものは脚立を使

と、庭には職人がいた。数分後、木に登り、高い木の枝を切り始めた。その音色が妙に、私の剪定している音とハーモニイしているのだ。その音たちは踊るように空に舞い、心地よい幸せ感を私にくれる。そこには一人前の職人になったかのように思っ自分分がいた。

パチン、パチン、時間は、あつという間に過ぎていった。

正月が来て、お客さんがやって来る。二組の娘夫婦も子供たちを連れて帰郷する。私はこんな想像を待っている。「庭、きれいですね。職人の手間賃、大変でしょ」「素人の私がやるから……」と。ところが現実はずう、誰一人、ほめることは無い。今年も歴史はくり返された。

望月 勝

**カセットテープ**

暮れに押入れを片付けていたら、多量のカセットテープが出てきた。レコードとテープしか無かった学生時代に自分で録音したり、友人に録音してもらった物であった。長い年月を経ているので、多分聞けないだろうと思っしたが、試しに聞いてみるとそのほとんどは大丈夫であった。無論、今のCDの音質と比べるとはるかに劣るのだが、何かしら温かみを感じた。そして驚いたことに私は何時、誰にそれらを録音してもらったかを覚えていたのである。その理由は多分それぞれのテープには私の青春時代の一瞬一瞬が一緒に録音されていたからであろう。

当時を思い出し、タイムトラベルしながら私の宝物であるテープを聞いていたら、私の妻は「それらのゴミを早く捨てるように」と冷たく私に言い放った。その瞬間私は心から思った。「女には絶対に男の純粋な気持ちなど分かるはずがない」と。

角田 猛夫

**田貫湖ふれあい自然塾**

- 自然塾のプログラム
- ① 館内ジオラマ 森と洞くつ探険  
6日・9日・11日(祝)・15日・22日・27日 14:00~14:30
  - ② 田貫湖やまのぼりクラス ~二子山スノーシュー~  
8日 8:00~15:00
  - ③ 自然とくらしの講座 これはウマイ! うちでできる! お手軽簡単「くんせい」術  
22日 10:00~14:00
  - ④ 富士山河くつ探険  
23日 13:15~
  - ⑤ ためき湖なぞとき探偵事務所 随時実施中!
  - ⑥ 冬ならではの水鳥ウォッチング 平日 14:40~
- 詳細・ご予約はTELにてお問合せ下さい。  
 TEL (0544) 54-5410
- これらのプログラムはホームページ上でも見ることができます。  
 こちらから→<http://www.tanuki-ko.gr.jp/tanukiko/special>

**一笑千金**

NHKのご自慢とならび、民放の長寿番組(日本テレビ系)の「笑点(大喜利)」は、おりおりの世相の動静をもじり、さながら「笑つ門には福来たる」の観が。既報とあり、今年の抱負を四字熟語で、「何でもランキング」によると。

人間関係編  
 「愛愛父母」・「一期一笑」・「長所優先」  
 将来設計編  
 「老化減少」・「活私奉公」・「一笑千金」  
 とりわけベスト3の中、人間関係編の「一期一笑」は、「一期一会」と同音にし、ほほ笑みは人を助ける。また、将来設計編の「一笑千金」は、美しい人を形容する言葉だが、年を重ねても笑顔でいたい。

(一月十一日付「日経プラス1」・日本経済新聞)  
 「漢字ときあかし辞典(研究社)によれば、『笑』は「談笑」「爆笑」「笑うしかない」など、おかしかったり楽しかったりして「わらう」ことを表す。また、日本語では、「笑覧」「笑納」のように、「受けとつてもらう」ことをへりくだって表す際にも用いられる。

片や「咲」は、「花が開く」ことを表す漢字。最近では女性の名付けでも人気が高い。(中略)また、「花が開く」の意味で使われるのは日本語独特の用法で、「花が咲く」という比喩表現から転じたものだという。

なお、「咲」は、本来は「笑」と意味も読みも同じ漢字だったが、現在では「花が開く」ことがすっかり定着して、「咲」を見ればすぐさま「花」がイメージされる次第。

ところで、タレントの武井咲さんの本名の咲は、えみと読むとか。いわゆる「名は体を現す」ように、頬に笑みを含む美形で、大勢のファンがいるそう。

KEN

**早春賦**

寒い日が続いている冬の季節、私にとつて記憶に残っている歌があります。NHKのみんなのうたで放送のあった「早春賦」です。

早春賦はテレビで昭和五十四年や五十六年ごろ放送があり、DVDで初めて歌を知りました。映像には雪の景色や古民家が登場して、雰囲気が出ています。

寒い日が続くと続いて二月になると、梅が花を咲かせるようになり、梅も春を待っているようで、春になると寒さから解放され、いろんな花が見られるので楽しみです。

富士市 渡辺 清人さん

**静岡県立朝霧野外活動センター**  
 プラネタリウム一般開放  
 ~かに座のお話と、冬の星空~  
 家族で冬の夜空を楽しもう!

16日(日)  
 1部 13:15~受付 13:30~14:30上映  
 2部 15:00~受付 15:15~16:15上映

詳細は後日センターHPにて発表いたします。  
 TEL:0544-52-0321 HP:<http://asagiri.camping.or.jp/index.html>

